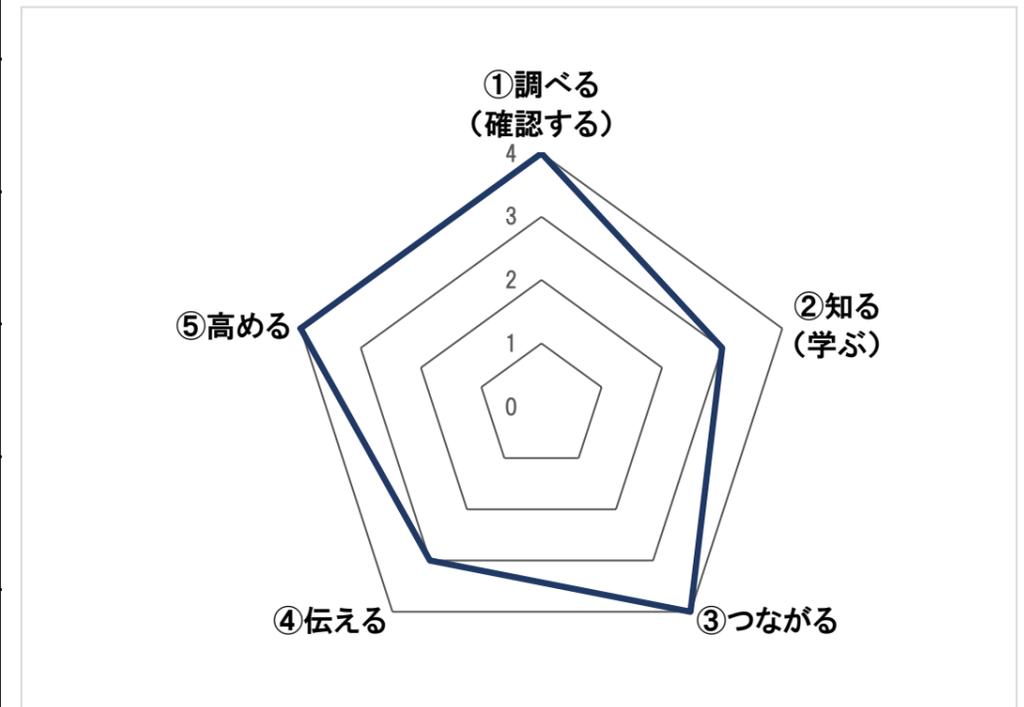


鷺別小学校区

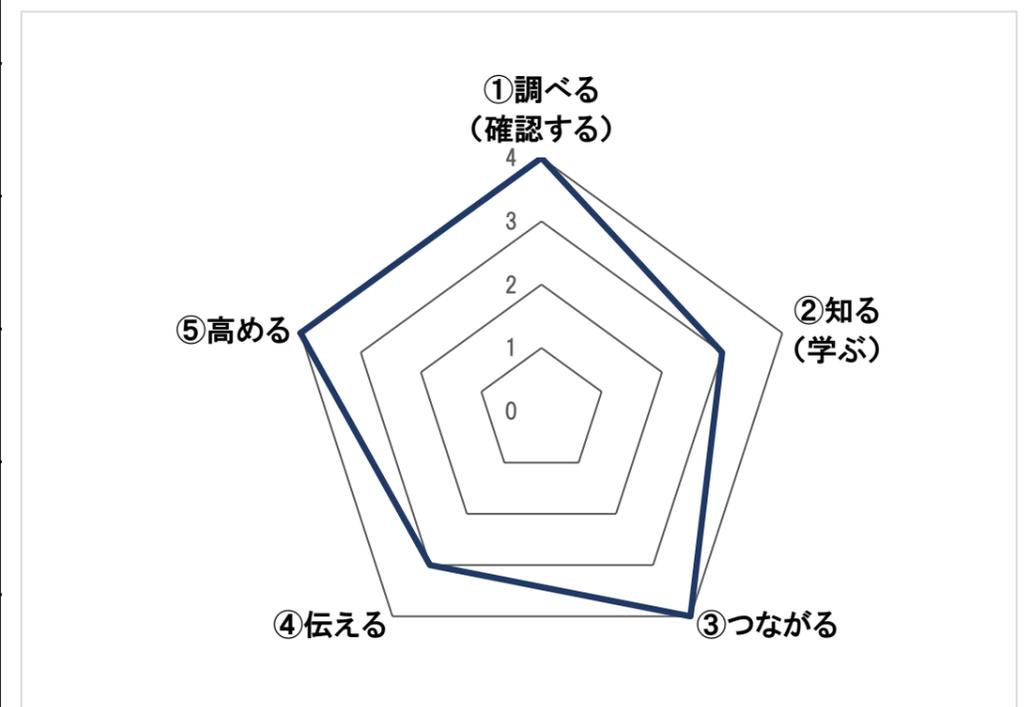
校区活動(校区きずな推進委員会の運営、住民座談会の開催)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	2度校区での委員会を設けることができ、校区の実情の確認や今後の検討を熱心に行うことができた。	4	今後も定期的な校区委員会の開催により、校区活動の充足を目指す。
②知る (学ぶ)	きずなを学び合う会(住民座談会)の開催により、住民がきずな活動や校区活動について学ぶ機会を設けることができた。	3	学びを踏まえ、具体的な校区活動へ反映させていく。
③つながる	毎回の推進委員会への出席率が高く、校区内のつながりを強めることができた。	4	校区の関係機関等とも連携を目指していく。
④伝える	きずなを学び合う会(住民座談会)の開催により、きずな活動の取り組み状況や想いを伝えることができた。	3	住民に理解が広まるよう、発信を続けていく。
⑤高める	より良い校区活動を目指し、検討することができた。	4	より良い校区活動の実践を目指し、今後も熱心な意見交換の場としていく。



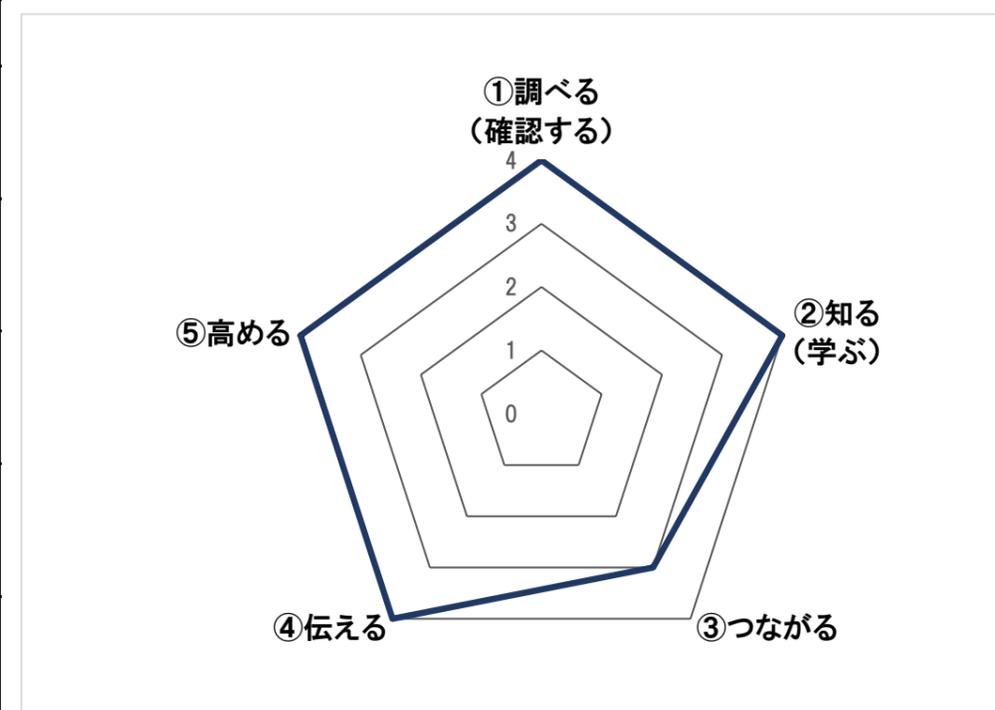
日頃からの見守り・訪問・声かけの推進(小地域ネットワーク活動の充実)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	小地域ネットワーク活動が校区内全町内会で実施され、地域住民の状況把握を行うことができた。	4	情報把握の手段として、あんしんキットを今後も有効に活用していく。
②知る (学ぶ)	日頃の実践を通し、学びを深めることができた。	3	必要に応じ、学びの場も設定していく。
③つながる	小地域ネットワーク活動や各町内会での訪問・見守り活動によって、地域につながりを生むことができた。	4	今後も継続していく。
④伝える	小地域ネットワーク研修会において、鷲別地区の実践を伝えることができた。	3	今後も活動について周知していく。
⑤高める	地域住民の安心とつながりづくりに寄与することができた。	4	今後も継続していく。



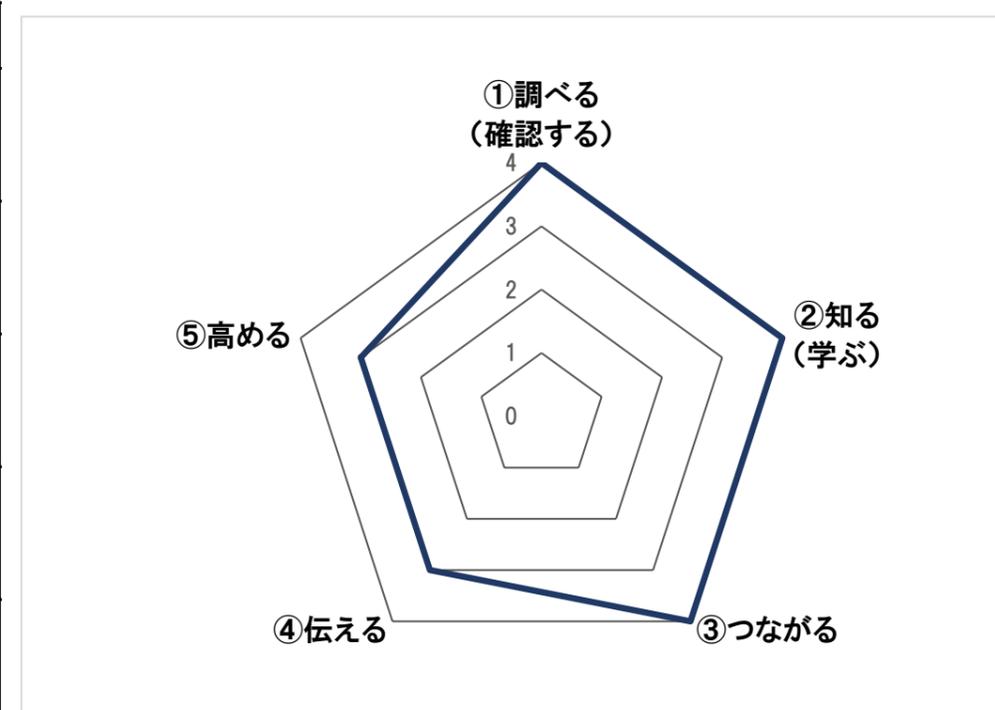
居場所・相談・つながりづくりの推進(ふれあい・いきいきサロン、ふれあい・子育てサロン、ふれあい会食会の推進)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	サロンやふれあい会食会の実施を通し、参加者や地域の実情を把握することができた。	4	今後も安定した実施を目指す。
②知る (学ぶ)	サロンサポーター連絡会やサロンでの講話等を通し、サロン運営者も参加者も学びを深めることができた。	4	サロン等の活動を通し、学びを深める機会を設けていく。
③つながる	地域包括支援センター等、関係機関とも連携しながらサロン活動やふれあい会食会を行うことができた。	3	今後も継続していく。
④伝える	様々な機会で、住民の居場所やつながりづくりの必要性を伝えることができた。	4	今後も広く周知していく。
⑤高める	ふれあい会食会は校区内全町内会で実施され、地域のつながりづくりに寄与した。	4	地域の居場所、つながりづくりの場として今後も推進していく。



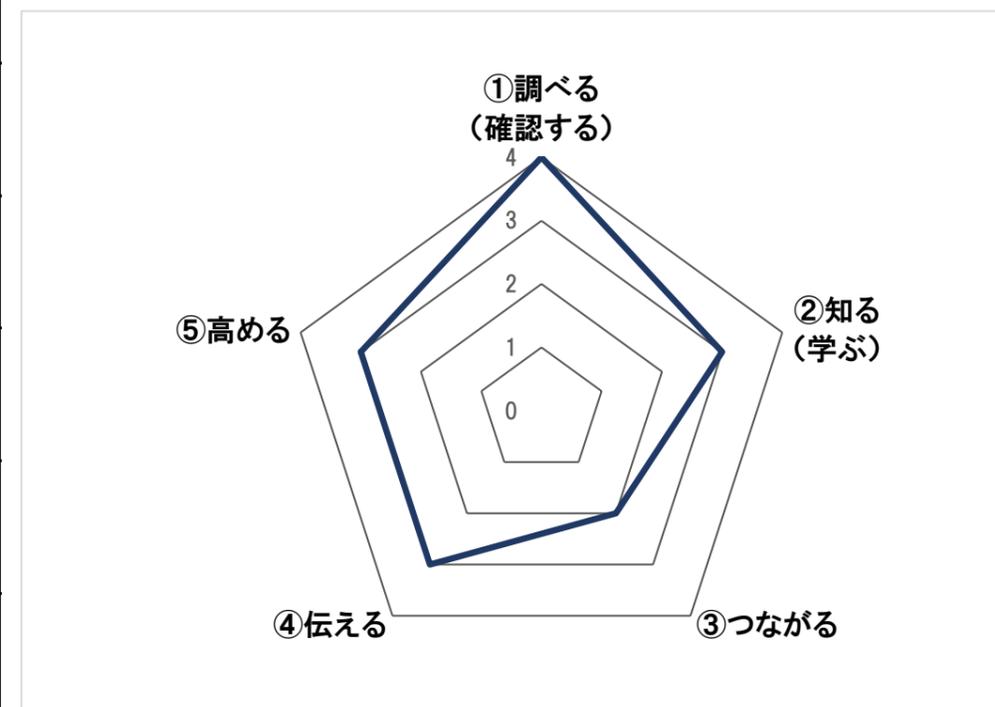
気軽に立ち寄れる地域の拠点づくり

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	住民が集い、地域の実情を把握することのできる場としてしゃべっ茶おを実施することができた。	4	今後も安定した実施を目指す。
②知る (学ぶ)	運営者会議の際、しゃべっ茶おの役割を話し合う等、地域の中での居場所(拠点)の必要性について理解を深めた。	4	今後も継続していく。
③つながる	地域包括支援センター、町内会役員、民生委員・児童委員、鷺別小学校とも連携し、実施することができた。	4	今後も継続し、より良い活動を目指す。
④伝える	チラシの回覧や勉強会での活動紹介等を通し、住民へ周知を図ることができたが、推進委員内にもまだしゃべっ茶おを知らない人がいる。	3	今後も住民や関係機関に広く周知を図っていく。
⑤高める	より良い活動となるよう、運営者で検討を重ねることができた。	3	より良い活動や、新しい内容も検討して行く。



住民主体の買い物支援サービスの展開

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	校区委員会の中で、地域の実情や目指すべき仕組みの在り方について熱心な意見交換・把握が行われた。	4	地域の実情も踏まえ、実施に向け検討して行く。
②知る (学ぶ)	勉強会において、住民同士の支え合い活動の重要性について改めて学ぶ場を設けられた。	3	学びを深める機会を設けながら、具体的な検討を図る。
③つながる	近隣店舗の情報も得ながら、検討材料とすることができた。	2	実施にあたっては、広く住民や関係機関とも連携を図っていく。
④伝える	勉強会において、住民同士の支え合い活動の重要性を伝え、具体的な事業構想の機運を高めることができた。	3	実施にあたっては、広く住民や関係機関に周知を図っていく。
⑤高める	校区委員会での意見交換を通し、生活支援サービスの実施に向けた機運を高めることができた。	3	推進委員や住民の熱量を高めながら、検討を重ねていく。



校区きずな推進委員会 委員

リーダー	中原 義勝	きずな推進委員	村井 美保子	校区きずな推進委員	小林 靖親
サブリーダー	竹内 信子	きずな推進委員	鈴木 信義	校区きずな推進委員	廣瀬 淑子
サブリーダー	原田 敬三	きずな推進委員	伊藤 隆夫	校区きずな推進委員	柏木 修吉
サブリーダー	稲葉 雅幸	きずな推進委員	岡本 政志	校区きずな推進委員	荒木 政博
きずな推進委員	池畠 泰彦	きずな推進委員	堀澤 正一	校区きずな推進委員	加藤 征一
きずな推進委員	雨洗 康江	校区きずな推進委員	高橋 学	校区きずな推進委員	小田 則子
きずな推進委員	川島 芳治	校区きずな推進委員	室谷 隆		

1. 校区活動

日にち	名称	人数	内容
8月8日	第1回鷺別小学校区きずな推進委員会	11名	1. 校区リーダー・サブリーダーの選出について 2. 校区きずな推進委員の選出について 3. 今年度の校区きずな活動の重点取り組み内容について
2月7日	第2回鷺別小学校区きずな推進委員会	14名	1. 校区きずな推進委員のご紹介 2. 鷺別小学校区の座談会について 3. 校区内の取り組み内容の共有
3月18日	鷺別小学校区のきずなを学び合う会	41名	1. 講義「高齢者の生活を支え合う地域づくり」 2. 話題提供「校区の取り組みについての報告」

2. 日頃からの見守り・訪問・声かけ(小地域ネットワーク活動)

はまなす町内会	ありあけ町内会
はまわし町内会	鷺別1丁目町内会
鷺別2丁目町内会	鷺別3丁目町内会
鷺別町4丁目町内会	鷺別町6丁目町内会
ひまわり町内会	

実施率 100.0% (9 / 9)

3. 居場所・相談・つながりづくりの推進(ふれあい・いきいきサロン、ふれあい会食会)

ふれあい・いきいきサロン

ふれあい健康サロン	おいでやサロン
はまわしの会	4丁目サロン
リビエールサロン鷺楽	あいあいサロン
サロンあじさい	かもめ

ふれあい会食会

はまなす町内会	ありあけ町内会
はまわし町内会	鷺別1丁目町内会
鷺別2丁目町内会	鷺別3丁目町内会
鷺別町4丁目町内会	鷺別町6丁目町内会
ひまわり町内会	

実施率 100.0% (9 / 9)